【第１号様式別紙　活動実施計画書】

|  |  |
| --- | --- |
| 応募部門名 | はじめの一歩助成部門　・　初動期活動助成部門 |

**活動実施計画書**

**１．助成対象団体の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名称 |  |
| 代表者 | 氏名 |  |
| 住所 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-Mail |  |
| 連絡先（注） | 氏名 |  |
| 住所 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-Mail |  |
| 構成員数 | 　　　　　　　　　名　　（うち、活動地域内　　　　　　　名） |
| 構成員名簿 |  |
| 設立時期 | 　　　　　　　　　　　　 年 |
| 規約会則等の有無 | 　　　　　　　　　有　　　・　　　無 |
| 団体の設立目的・設立経緯 |  |
| 主な活動地域 | （市町村名）　　　　　　　 （町丁目名） |
| 団体の活動履歴 | 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 他団体等からの助成の状況 | ［過年度］　無　・　有　（有の場合、下記の項目をご記入ください）年度：助成団体名：助成金額：助成対象活動の内容： |
| ［今年度］　無　・　有　（有の場合、下記の項目をご記入ください）年度：助成団体名：助成金額：助成対象活動の内容： |

(注)連絡先は、センターからの連絡先が代表者と異なる場合、ご記入ください

※この申請に添付する構成員名簿については、センターの個人情報保護規定に基づいて取り扱います。

**２．助成対象活動の内容**

|  |  |
| --- | --- |
| 活動の名称 |  |
| 活動の目的・目的達成の手法等 |  |
| 活動対象地域の現状分析等 |  |
| 今年度の活動内容 | 活動項目毎に活動内容を具体的にご記入ください（1）（2）（3） |
| 助成交付申請額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 活動内容の特徴 | 活動の目的・必要性 | 《審査のポイント》♢活動が本制度の目的に合致しているか①魅力的なまちづくりに寄与していると言えるか②地域住民の発意、住民主体と判断できるか③日常的な維持管理活動と考えられないか④意識啓発だけになる恐れはないか⑤毎年同じ様な活動になっていないか⑥初動期の活動か（事業実施段階ではないか）：初動期活動助成部門のみ |
| 上記の審査のポイントを参考にしてこの活動の目的・必要性を具体的にご記入ください |
| 活動の公益性 | 《審査のポイント》◇地域のまちづくりに対する効果が高いか①助成事業を行うことにより、今後より広く地域住民の活動参加を期待できるか②行政等と連携した活動であるか③地域住民の合意形成を目指したまちづくり構想の策定が期待できるか：初動期活動助成部門のみ◇活動の内容を地域住民に対して伝えられているか、あるいは伝えることが期待できるか：初動期活動助成部門のみ |
| 上記の審査のポイントを参考にしてこの活動の目的・必要性を具体的にご記入ください |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動内容の特徴 | 活動の具体性・実現性 | 《審査のポイント》○活動内容が具体的になっているか○無理な活動計画となっていないか |
| 今年度の活動スケジュール（活動内容を具体的にご記入ください） |
| 時期 | 活動内容 |
| 4月 |  |
| 5月 |  |
| 6月 |  |
| 7月 |  |
| 8月 |  |
| 9月 |  |
| 10月 |  |
| 11月 |  |
| 12月 |  |
| 1月 |  |
| 2月 |  |
| 3月 |  |
| 活動の継続性・将来性 | 《審査のポイント》◇活動が継続的で、また実績が上がっているか"①まちづくりの目標に向けた継続的な活動となっているか（必要な経費が用意されているか）②地域住民の合意形成を得るための活動実績など事業活動のステップアップが見られるか：初動期活動助成部門のみ |
| 上記の審査のポイントを参考にしてこの活動の目的・必要性を具体的にご記入ください |
| 来年度以降の活動予定（活動内容を具体的にご記入ください） |
| 年度 | 活動内容 |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| 年度 |  |
| その他 | その他アピールできる内容があればご記入ください |
|  |